

組物

テキスタイルは、用途・目的に応じて、「織る」、「組む」、「編む」などの方法で製造されており、これらの「組物」、「織物」、「編物」は衣料用のみならず、産業用途としても多く用いられている昨今です。そしてそれぞれの製造機械やテキスタイル構造の特徴を捉えることで、さらにその用途を広げる可能性が秘められています。

この度、その1つである「組物」の専門家を講師としてお迎えし、組物の製造方法や組み構造・特徴など基礎的な内容から応用分野にわたってわかりやすく解説していただきます。また、理解を深めるため、事前に毛糸とディスクを送付し組紐製作実習も行います。

アパレルやテクニカルテキスタイル、および組物の製造工程に携わっておられる方々のみならず、初学者や組物に興味をお持ちの方まで、幅広い分野の方々を対象としていますので、多数のご参加をお待ちしております。

13:00～13:30	(1) 組紐・組物の概要 (組紐・組物の概要、組紐の歴史)	組紐・組物学会 会員 西 幾代
13:30～14:00	(2) 伝統工芸品としての組紐 (組紐の種類 (組紐の構造) と特性、手組技術)	組紐・組物学会 会員 丸山文乃
14:10～15:10	(3) 組物作製実習 (事前に毛糸とディスクを送付します)	組紐・組物学会 会員 西 幾代、丸山文乃
15:20～15:55	(4) 産業用途の組物 (産業用途の組紐種類、技術・製品・研究動向)	谷口製紐 (株) 代表取締役社長 谷口道夫
16:00～16:50	(5) FRP用の組物 (FRP用途の組紐技術・製品・研究動向)	ムラテックメカトロニクス (株) 製造部 生産4課 新素材G 魚住忠司

■日時：2027年1月19日 (火)

■方法：オンライン開催 (Zoomを使用)

■申込：Web (学会HP, 以下URL) よりお申込み下さい

<https://tmsj.or.jp/textile-college/webentry/>

■申込締切：2027年1月8日 (金)

■参加費 (税別)

会 員：10,000円, 協賛団体会員：10,000円

非会員：18,000円, 学生会員：3,000円

学生非会員：5,000円

■主催：一般社団法人日本繊維機械学会

■協賛：大阪染色協会、関西ファッション連合

■お問合せ：日本繊維機械学会

Tel：06-6443-4691, Fax：06-6443-4694

E-mail：info@tmsj.or.jp

【注意事項】

- (1) 配布資料、請求書は開催前に郵送いたします。参加費は事前または2027年3月末までに、振込みにてお支払い下さい。恐れ入りますが振込手数料は各自でご負担下さい。
- (2) 講演の録音・録画、ならびに講演中のスライド画面等の撮影は固く禁止します。
- (3) お申込み頂いた方のみの視聴に限定します。